

	児童の実態	改善プラン	改善プランの評価方法
国語	<p>①ひらがなを書く力が定着し、知っている言葉や簡単な文を書くことに、意欲的な児童が多い。拗音や長音、促音、助詞の使い分けはまだ定着していない。</p> <p>②体験したことや好きなこと等を友達に話すことは、多くの児童ができている。相手に分かりやすく話したり、反応しながら聞いたりすることに課題がある。</p> <p>③本を好きな児童が多く、読み聞かせを楽しんで聞いたり、場面を想像しながら読んだりしている。話の内容を正しく捉えることには、課題が残る児童もいる。</p>	<p>①言葉を書く活動を多く取り入れることで、拗音や長音、促音の入った言葉を正しく書く力を付ける。「わ」と「は」、「お」と「を」、「え」と「へ」の使い分けについては、国語を中心とした全教育活動を通して、継続して指導を繰り返していく。</p> <p>②話すときのめあてを明確にすることで、分かりやすく話す力を付ける。うなずきながら聞いたり、話を聞いて一言、言葉を返したりする活動を取り入れることで、聞く力を高める。</p> <p>③物語文や説明文の読み取りの授業を通して、文章の構成や言葉の確認を丁寧に行う。大事な言葉に線を引いたり、文のまとまりごとに色分けをしたりする活動を通して、文章の読み取り方が身に付くようにする。</p>	<p>①②③授業の様子、補習、復習プリント、学期末のテストで評価する。</p>
算数	<p>①10までのたし算、ひき算の計算が定着した。しかし、ブロック等の具体物を使わないと計算できない児童や計算スピードが著しく落ちる児童がいる。</p> <p>②文章題からたし算かひき算かを読み取り、立式することが苦手な児童がいる。</p> <p>③数を数え、読んだり書いたりすることはできている。数の構成や分解についての理解が難しい児童がいる。</p>	<p>①授業の初めに既習の計算問題を解いたり、家庭学習で繰り返し取り組んだりする。</p> <p>②分かっていることと求めることなどに線を引き、具体物を用いながら場面を把握させるよう努める。</p> <p>③授業の中で、数の構成についての練習を重ねる。数感覚を養う指導を継続的にしていく。</p>	<p>①②③日々の授業の様子や補習、ノート、単元ごとまたは学期末のテストで評価する。</p>
生活	<p>①学校探検、校庭での自然の様子の観察等の活動を楽しみ、身近な人々、自然の特徴やよさへの関心を高めることができたが、活動への見通しがもてず、それらの関わりに気付くまでに至っていない児童がいる。</p>	<p>①事前の準備と活動、事後のまとめを見通した計画を立てる。「何をするのか」「どのようにするのか」と活動のめあてを立て、学習の中でその都度めあてを振り返り、確認させる。活動前後の話し合い活動を十分に確保する。</p>	<p>①②活動の様子や、まとめでの発言や学習カードの表記内容で評価していく。</p>

	<p>②自分の育てている朝顔の観察や世話を楽しみながら継続して行うことができたが、観察カードに描く視点が定まらなかったり、気づきを言葉で表現できなかったりする児童がいる。</p>	<p>人と交流する機会や体験活動を意図的・計画的に取り入れ、学習環境を整える。</p> <p>②動植物に対して関心をもてるように絵本等の視覚的な資料を活用する。</p> <p>「見る」「聞く」「触る」「嗅ぐ」などの感覚を通して表現する方法を具体的に掲示し、学習に活用できるようにする。</p> <p>カード等の表現・発表・話し合いの中から、よい気づきを価値付けて全体で共有し、各自の学びを確かなものにしていく。</p>	
図工	<p>①絵を描くこと、ものをつくるのが好きな児童が多い。はさみやのりの使い方については、まだ練習が必要な児童がいる。</p> <p>②友達の作品のよいところを見付けることができるようになってきたが、見付けるのが難しい児童もいる。</p>	<p>①道具の使い方については、初めに説明をして全体で確認し、個別指導も加えながら、練習を繰り返していく。</p> <p>②今後も制作後、振り返りをしたり、よいところを伝え合ったりする活動をしていく。</p>	<p>①児童の作業の様子や作品を観察し、評価する。</p> <p>②発表やカードなどから評価する。児童の作品を観察し、評価する。</p>
体育	<p>①運動が好きな児童が多い。運動に対して前向きな姿勢で取り組む姿が見られる。幼稚園・保育園での運動経験の違いが大きい。</p> <p>②苦手意識のある動きに対して、挑戦する勇気がもてない児童が見られる。</p>	<p>①運動を苦手と感じている児童も楽しめるよう、ルールを変更するなど授業内容を工夫する。1年間を通して、様々な運動遊びを設定し、運動経験を積ませる。</p> <p>②スモールステップで簡単な動きを提示し、できるようになった達成感を味わわせるようにする。</p>	<p>①単元のねらい、指導計画を見直すとともに、児童の様子を観察し、評価する。</p> <p>②児童の様子を見たり、学習カードを使用したりして評価する。</p>
道徳	<p>①教材を通して、登場人物の気持ちを考えることができるようになってきている。</p> <p>②教材から深める道徳的価値について、自分自身の生活と結びつけながら考えることは、まだ難しい。</p>	<p>①教材提示の工夫（場面絵・紙芝居・読み聞かせやテレビ表示など）をし、物語の中に入り込み、主体的に考えられるようにする。</p> <p>②自分自身の生活についても関連付けて振り返られるよう、自分と向き合う時間を多く確保したり、授業の始めに、考える価値を明確にしたりすることで、考えられるようにする。</p>	<p>①②共に、授業中の発言、ワークシート、学校生活での言動の内容で評価する。</p>
特別活動	<p>①当番活動では、意欲的に取り組む児童が多い。一方で、声掛けをしないと行えない児童もいる。</p> <p>②話し合い活動で、自分の意見を伝えられるようになって</p>	<p>①意欲的な児童を学級全体の場や個別に認め励まししながら、賞賛する。また、定期的に活動内容の確認や振り返りをする。</p> <p>②話し合う経験を重ねていく。全体での話し合いの前に小グループで</p>	<p>①活動の様子を観察し、評価する。</p> <p>②話し合い活動の児童の様子を観察して、評価する。</p>

	<p>てきているが、まだ苦手意識がある児童もいる。</p>	<p>話し合ったり、カードに書いたりにするようにしていく。</p>	
音楽	<p>①歌を聞くことが大好きで、曲の様子や背景を想像して聞こうとしている。</p> <p>②リズム遊びに楽しく取り組み、カスタネットやタンブリンなどの楽器に親しむことができた。多少の個人差はある。</p> <p>③鍵盤ハーモニカを使って簡単な演奏をすることができた。指遣い、タンギングに課題のある児童がいる。</p>	<p>①CDの範唱を聴き、歌詞から曲のイメージを膨らませながら、声の出し方を考えさせる。</p> <p>②ペア活動を取り入れ、教え合ったり褒め合ったりする活動の場を設定する。</p> <p>③指番号や「トゥ」というタンギングの音を視覚的に掲示し、慣れさせる。繰り返し練習する時間を確保し、定着させる。個別指導の時間も十分に確保する。</p>	<p>①授業中の様子や鑑賞シート等を適宜使用して評価する。</p> <p>②定期的にテストを行い、確実に身に付いているか確かめる。</p> <p>③その都度確認テストを行い、評価する。</p>